

子どもの笑顔、未来のために、



きのと

燦

だより

令和7年4月11日
学校だより 第1号
胎内市立きのと小学校

<http://tainai-kinoto-es.edumap.jp/>

伸びゆく力を育むために、みんなで力を合わせて育てましょう

令和7年度がスタートしました！

校長 高橋 路子



新年度がスタートしました。4月の学校は、不思議です。6年生を送り出し、保護者や地域の皆様とつながった教職員が異動した代わりに、学校のことを知らない教職員を迎えます。学校のこと、子どものこと。新年度のスタートを迎えるために大切なことを一つ一つ確認しながら、仕事を進めていきます。いろいろなことが分かっていた3月の状況から比べると、学校の力はそこに満たないはずなのに、職員室は活力に満ちあふれています。それは、「子どもたちとのいい出会いを！」「楽しいクラスをつくりたい！」「どうやって子どもに力を付けていこう？」など、職員一人一人からあふれ出るパワーから生まれます。

4月7日の始業式では、元気な子どもたちと、明るく爽やかな出会いができました。これをステップに、温かい人間関係を紡ぎ、保護者や地域の皆様との絆を結んでいきたいと思えます。

入学式も4月8日に行われました。前日、6年生が会場や1年教室の準備をしました。進んで仕事を見付け、気持ちよく働く姿に感心しました。入学式当日も1年生の案内をしたり、立派な態度で式に臨んだりするなど最高学年らしい姿でした。2年生から5年生もよい姿勢、すばらしい歌声で歓迎の気持ちを表しました。1年生の大きな声の返事からも“わくわく”の気持ちが伝わりました。多くの方に見守られ、温かい入学式になりました。ありがとうございました。

19名の新1年生を迎え、令和7年度の子どもたちは141名。教職員は24名です。学級担任はもちろん、級外職員、介助員、学習指導員、技能員、スクールサポートスタッフなど全教職員で、心を一つに、子どもたちの成長を支えてまいります。よろしくお願ひいたします。(児童支援の磯部一樹教諭は、育児休業のため4月はお休みし、5月より勤務いたします。ご承知お願ひします。)



今年度の始業式や入学式では、学校生活の中で、「あ」のつく言葉を大切にしよう！と話しました。

- ① 「安心」；一人一人が“安心”して学習したり活動したりできる学校生活を、みんなで創りましょう。
- ② 「あいさつ」；いつでも、どこでも、誰にでも。進んで元気なあいさつができる力を身に付けましょう。
- ③ 「ありがとう」；友達のいいところ、すてきなところを見付けること、様々な場面で感謝の気持ちを伝えることを続けましょう。
- ④ 「安全」；登下校の仕方や地域での交通安全に気を付けましょう。

これらのことが「あたり前」にできるようにしながら、「あたたかく」「あかるい」きのと小学校を、みんなで創ります。今年度も、ご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

